



「社協」とは、社会福祉協議会の略称です。

芽室町社会福祉協議会は、総務係(芽室町共同募金委員会、あおぞら芽室会)、地域福祉係(老人クラブ連合会事務局、ボランティアセンター)、居宅介護支援係(ケアマネジャー)、小規模多機能型居宅介護係(「ふたば」)、訪問介護係(ホームヘルパー)、通所介護係(あいあい21デイサービスセンター)、障がい者支援係(ホームヘルパー)の7係で構成されています。

「東日本大震災」義援金を受け付けています

芽室町共同募金委員会(会長 三寺邦宏)では、「東日本大震災」で被災された方々への義援金を募っています。

お寄せいただいた義援金は、全額を北海道共同募金会に送金し、厚生労働省、日本赤十字社、全国社会福祉協議会、中央共同募金会、被災県と協議のうえ、被災者支援や被災地復興のために使われます。

ご協力をお願いします。

◆受付窓口

- (1) 芽室町役場 1階総合案内所(東2条2丁目14番地)
- (2) 芽室町社会福祉協議会
(東2条2丁目15番地ふれあい交流館内)

◆期間及び時間

9月30日(金)までの8時45分～17時30分です。ただし土・日・祝日は除きます。

※役場は4月20日(水)まで、土・日・祝日の9時～正午も受け付けています。

◆その他

- (1) 両受付窓口で領収書を発行することができます。ただし、募金箱への寄付には発行することができません。
- (2) 郵便振替の場合(窓口からの振込手数料は無料です)

口座名義	中央共同募金会 東北関東大震災義援金
口座番号	00170-6-518

「東日本大震災」義援金 総額11,249,975円

3月31日現在、総件数256件の義援金が芽室町共同募金委員会に寄せられています。心あたたまるご支援とご協力、誠にありがとうございます。

街頭募金活動を行いました。

東日本大震災に被災された方々の生活支援などを目的に街頭募金活動を、ボランティア団体や高校生ボランティアの協力により実施しました。

お陰様で、多くの方々のご理解とご協力により、あたたかい浄財をお寄せいただくことができました。

紙面より厚くお礼申しあげます。

日時	場所	募金額
3月19日(土)10時～16時	ダイイチ(株)めむろ店前	517,213円
3月25日(金)9時～10時	中央公民館(老連50周年記念式典)内	46,948円

街頭募金活動協力団体など(順不同・敬称略)	
◆芽室町婦人ボランティア連盟	◆ふれあい交流会ボランティア「さつき会」
◆芽室町赤十字奉仕団	◆ふれあい交流会ボランティア「かしわ会」
◆手話サークル「虹」	◆あいあいボランティアサークル
◆JAコスモスの会	◆芽室明るい社会づくり運動協議会
◆サンフラワー会	◆白樺学園高等学校生徒会・ユネスコ部
◆芽室高等学校ボランティア部	◆芽室町社会福祉協議会役員

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震により、被災された皆様ならびに関係者の皆様に、心よりお見舞い申しあげます。

社会福祉法人芽室町社会福祉協議会役員・職員一同
(芽室町共同募金委員会、芽室町老人クラブ連合会、あおぞら芽室会)

小規模多機能型居宅介護事業所「ふたば」が開設しました!!

開設者あいさつ

芽室町社会福祉協議会 会長 三寺 邦宏



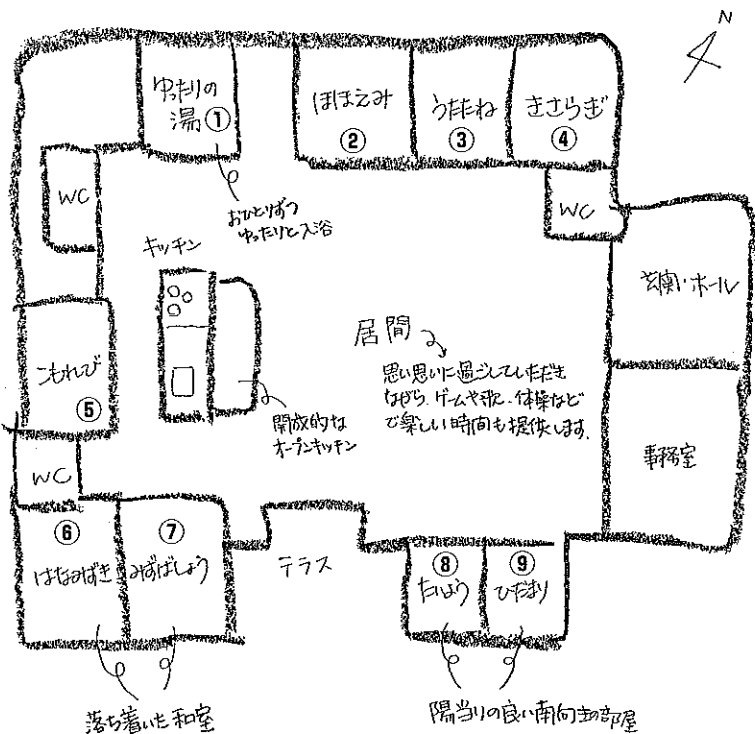
平成18年度から創設された地域密着型サービスの「小規模多機能型居宅介護」事業実施にあたり、このほど芽室町よりサービス事業者の指定を受け、同事業所「ふたば」を開設いたしました。

「ふたば」は、家族が介護のために生活や自由を犠牲にすることのないよう、365日・24時間の安心を与えるとともに、自宅で自分らしい生活を続けることが何よりの良さであることを基本に、在宅での生活を維持することを目的に芽室町では初の施設であります。

これからは、地域の皆様に慕われる「ふたば」を目指しますので、スタッフ一同ともどもよろしくをお願いいたします。

もう一つの我が家「ふたば」の中をご案内します!

「ふたば」の宿泊室や浴室の名称は、以前、愛称としてご応募いただいた名称(応募総数283点)の中から採用させていただきました。



安心!!
8つある宿泊室(②~⑨)のベッド枕元には、ナースコールを設置してあります。

窓越しから差し込む「たいよう」(図⑧)の日差しは、まるで「ひだまり」(図⑨)のように温かく、そしていつまでも素敵な「ほほえみ」(図②)と共に、優しい「こもれび」(図⑤)を浴びながら過ごしていただけて、「ゆったりな湯」(図①)で穏やかな温もりに包まれ、時には心地よい「うたたね」(図③)の場となる安らぎがあり、さらにピウカのせせらぎの音色のごとく「きささぎ」(図④)きらめく団らんの日でありますように。また、和室「はなみずき」(図⑥)と「みずばしろう」(図⑦)で、思い思いの趣味を満喫して、和やかな憩いの「ふれあいの家」になるようお願いを込め使用させていただきました。

「ふたば」が大きく芽生えていきますよう、いつまでも住み慣れた自宅や地域で、利用者の方、ご家族、地域の皆さんと一緒に「つどい」、我が家にいるような「くつろぎ」のひとときを共に過ごし、暮らしに彩りと安心を添えますよう、皆さんに愛される「ふたば」を目指して、職員一同真心を込めて、お一人おひとりと年齢を重ねて生きていきたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

小規模多機能型居宅介護事業所「ふたば」利用申込受付中!!

芽室町社会福祉協議会では、「ふたば」の利用申し込みを引き続き受け付けています。
芽室町在住の方で介護認定を受けられている方が対象となります。
登録定員数が25人のため、利用を申し込みいただいても待機していただく場合がありますので、ご了承ください。

◆問合せ先…芽室町社会福祉協議会・小規模多機能型居宅介護事業所「ふたば」
西4条4丁目1(中央保育所跡地) ☎66-9009(担当・松浦)

平成23年度の事業計画並びに一般・特別会計予算が承認されました

共に歩み、共に生きていく「福祉のまちづくり」を推進!

3月30日(水)に開催した評議員会において、平成23年度の事業計画及び一般・特別会計予算が承認されました。 ※下線部は新たに取り組む事業です。

1 使命

社会福祉法人芽室町社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核団体として、人々が安心して暮らし続けることができる福祉のまちづくりの実現に努めることを使命とする。

2 基本方針

この使命を実現するため、次に掲げる方針に基づき事業を行う。

(1)住民参加による福祉社会づくりへの参画

町内会をはじめ、地域福祉の推進に関わる民生委員児童委員、ボランティア、各種行政機関等と連携・協働し、福祉社会の実現に寄与する。

(2)利用者本意の福祉サービスの提供

支援を必要とする一人ひとりの人格と尊厳が護られ、自らの生活を自らが選択して創り出せるよう、社会資源を有効に用いた適切なサービス提供に努める。

(3)総合的支援体制づくりへの参画

住み慣れた地域で、将来にわたり生活が続けられるよう、保健・医療・福祉・教育・就労といった幅広い生活関連での支援が連携できる体制づくりに寄与する。

(4)求められる支援の新たな発見

日頃から地域の実情調査、研究をすすめることはもとより、住民の声を広く取り入れ、各種制度の谷間にある人々と、その課題の発見、解決に努める。

(5)地域密着型サービス開設への取り組み

平成23年度開設の小規模多機能型居宅介護事業の安定的運営を図ると共に、新たな「共生型施設」の開設準備を進める。

(6)第2期芽室町地域福祉計画との連携

第2期芽室町地域福祉計画との連携をはかり、第4期地域福祉実践計画を実践する。

3 主要事業実施計画

(1)共同募金配分金事業

①老人福祉活動

- ・ふれあい交流会の開催(協力：ふれあい交流会ボランティア「さつき会」「かしわ会」)
- ・全町老人クラブ交歓会の開催
- ・全町老人クラブ花壇造成助成

②障がい児・障がい者福祉活動

- ・ふれあい交流まつりの開催(主管：実行委員会)

- ・ふれあい雪中運動会の開催(主管：実行委員会〔企画部会〕)

- ・団体活動の育成(身障分会、どんぐり会、ことばを育てる親の会)

③青少年福祉活動助成(地域子ども会育成連絡協議会)

④地域福祉活動育成援助

- ・ボランティアサークル等団体活動助成
- ・市街地町内会連合会助成、農村部社会教育協会助成
- ・町内会たすけあいチーム活動助成
- ・広報、啓発活動(社協だよりの発行：毎月1回、ホームページの作成・更新)

⑤歳末たすけあい募金配分事業

- ・歳末見舞金配分

(2)社会福祉事業

①心配ごと相談所の開設

- ・毎月第2・第4水曜日、13時15分～15時30分、ふれあい交流館1階「会議室」
- ・相談員6名委嘱(毎回相談員2名が対応)

②福祉対策事業

- ・有無縁仏供養法要
- ・団体活動助成(アイヌ協会、めむろシニアワークセンター、保護司会)
- ・車いすの貸出(25台)
- ・町民おくやみ電子郵便の送信

- ・福祉備品等の貸出

③生活応急資金貸付事業

④生活福祉資金貸付事業(道社協制度資金の周知及び申請対応)

⑤ボランティア事業

- ・ボランティア相談、登録斡旋
- ・広報・啓発活動(社協だよりへの掲載：毎月1回)
- ・ボランティア体験講座の開催(レクリエーション体験、盲導犬体験)

- ・いこいのサロン「ひとやすみしよう会」開設(一時休会后、リニューアルして再開)

- ・ボランティアセンター推進協議会の開催

- ・ボランティア団体等の活動支援

⑥ふれあいサロン事業(開設準備)

⑦地域福祉権利擁護生活支援員との連絡調整

(3)受託事業

①在宅福祉サービス事業

- ・除雪サービス事業(積雪15cm以上)

②訪問・通所介護サービス等事業

- ・在宅高齢者軽度生活援助(ホームヘルプサービス)

社協だより

事業

- ・要介護認定訪問調査事業
- ・介護予防支援事業(ケアプラン作成)
- ③障害者自立支援法に係る地域生活支援事業
 - ・日中一時支援事業
 - ・移動支援事業

(4)介護保険事業

- ①訪問介護事業・介護予防訪問介護(ホームヘルパー)
- ②通所介護事業・介護予防通所介護(デイサービス)
- ③居宅介護支援事業(ケアプラン作成)

- ④小規模多機能型居宅介護事業(ふたば)
- (5)障害者居宅支援事業
 - ①障害者居宅介護事業
- (6)その他の事業

- ①芽室町老人クラブ連合会事務局の運営
- ②あおぞら芽室会(母子会)事務局の運営
- ③芽室町地域福祉基金助成事業業務
- ④共同募金運動(赤い羽根共同募金運動と歳末たすけあい募金)への協力

4 一般会計予算

(単位=円)

事業名(経理区分)	歳入	歳出	差額
法人運営事業	22,728,000	27,520,000	-4,792,000
共同募金配分金事業	5,080,000	7,326,000	-2,246,000
社会福祉事業	35,394,000	42,037,000	-6,643,000
心配ごと相談事業	51,000	78,000	-27,000
福祉対策事業	135,000	400,000	-265,000
生活福祉資金貸付事業	116,000	116,000	0
ボランティア事業	1,592,000	3,626,000	-2,034,000
生活応急資金貸付事業	500,000	500,000	0
ふれあいサロン事業	33,000,000	37,317,000	-4,317,000
受託事業	460,000	460,000	0
在宅福祉事業	460,000	460,000	0
介護保険事業	129,512,000	123,033,000	6,479,000
訪問介護事業	25,393,000	22,521,000	2,872,000
通所介護事業	46,570,000	43,125,000	3,445,000
居宅介護支援事業	8,386,000	17,238,000	-8,852,000
小規模多機能型居宅介護事業	49,163,000	40,149,000	9,014,000
障害者支援事業	1,624,000	3,809,000	-2,185,000
障害者居宅介護事業	1,624,000	3,809,000	-2,185,000
受取利息配当金	268,000		
繰越金	29,000,000		
減価償却積立金		0	
予備費		19,881,000	
合計	224,066,000	224,066,000	0

いこいのサロン「ひとやすみしよう会」一時休会のお知らせ

誰もが参加でき、ボランティアによる手作りの昼食を囲みながら、歌やおしゃべりなどで楽しんでいただいていた「ひとやすみしよう会」ですが、この度、スタート(平成18年2月)してから5年が経過したことを一区切りに、一時休会することとなりました。

今まで参加していただいた方々にはご迷惑をお掛けしますが、新しく生まれ変わって再びスタートしますので、今しばらくお待ちください。



「東日本大震災」支援物資受付ボランティア

東日本大震災の支援活動として、芽室町(総務課地域安全係)が町民の方々からタオルやバスタオル、毛布などの支援物資を受け付けていましたが、その受付業務(仕分け、梱包作業など)に、芽室町社会福祉協議会・ボランティアセンターに登録しているボランティア団体が協力しました。

急ぎよ、ボランティアセンターで調整した活動でしたが、“少しでも何かできることがあれば”との想いのもと、集まったボランティアは9団体延べ250人以上。場所や作業内容の関係で、協力をお断りした方もいましたが、改めてボランティア団体の連携と結束力、そして優しさを感じた活動でした。

なお、食料品や生活用品などは4月15日(金)まで、ふれあい交流館(東2条2丁目役場東側)で受け付けています。受け付けている支援物資は限定されていますので、詳しくは芽室町役場総務課地域安全係(62-9720・内線237)にお問い合わせください。



協力ボランティア団体(順不同・敬称略)

- | | |
|----------------|----------------------|
| ◆芽室町婦人ボランティア連盟 | ◆ふれあい交流会ボランティア「さつき会」 |
| ◆芽室町赤十字奉仕団 | ◆ふれあい交流会ボランティア「かしわ会」 |
| ◆手話サークル「虹」 | ◆あいあいボランティアサークル |
| ◆JAコスモスの会 | ◆芽室明るい社会づくり運動協議会 |
| ◆サンフラワー会 | |



「ふれあい交流会」で雑巾を寄贈しました！

3月25日(金)、中央公民館を会場に行われた「ふれあい交流会」で、「ふれあい交流会」会員(以下「会員」)が縫い上げた雑巾の寄贈式を行い、200枚の雑巾を芽室中学校に寄贈しました。

「ふれあい交流会」とは、町内に居住する65歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、ボランティア(「さつき会」と「かしわ会」)による手作りの昼食を提供する会食会で、3月31日現在、99人が在籍しています。

今回寄贈した雑巾は、芽室町民の方々からいただいた不用タオル(古タオル)を、「子ども達に使ってもらいたい」との願いのもと、会員が会食前の余暇活動として丁寧に縫い上げたものです。

今後もこの活動を続け、芽室町内の小・中学校、高等学校に寄贈していきたいと思ひます。



右：芽室中学校 中村俊緒教頭、左：会員の吉本貞子さん



「ふたば」の内覧会を行いました



3月25日(金)と26日(土)、地域の方や福祉関係事業所、関係者の方々を対象とした小規模多機能型居宅介護事業所「ふたば」の内覧会を行いました。

パンフレットを配布し、自由に施設内を見学していただいたほか、担当職員が施設設備や機能などについても説明を行いました。

芽室町初の施設ということもあり、福祉関係者の関心も高く、2日間あわせて137人の方々に来ていただきました。

現在、芽室町社会福祉協議会では、「ふたば」に隣接する共生型施設として、平成24年4月開設予定の“ふれあいサロン(仮称)”の準備を進めています。随時、「めむろ社協だより」で情報を発信していきます。

善意に厚く
感謝いたします

▽坂の上 西瀬 民雄 さん 100,000円 母の死去に際して
 ▽本 町 小林 淑子 さん 100,000円 父の死去に際して
 ▽芽室町商工会青年部 14,892円 イベントチャリティ募金を社会福祉に

(個人情報保護法により、同意された方のみ氏名などを掲載しております)

平成23年3月1日～平成23年3月31日



心配ごと相談日程

相談日	時 間	会 場	専門相談員(予定)
4月13日(水)	13時15分～15時30分	ふれあい交流館1階「会議室」	三好 佳子(行政相談委員) 野崎美保子(人権擁護委員)
4月27日(水)	〃	〃	松久 満夫(行政相談委員) 土岐 一雄(人権擁護委員)
5月11日(水)	〃	〃	松久 満夫(行政相談委員) 今野 峯夫(人権擁護委員)

★問題解決に向けたアドバイスや関係機関などへの橋渡しを行います。

★概ね月2回、第2・第4水曜日に開設しています。

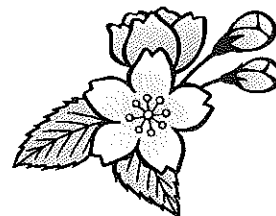
ボランティア相談

ボランティアに興味のある方、やりたい・やってみようという方、ボランティアをお願いしたい方、ボランティアって何?という方など、お気軽にご相談ください。

芽室町社会福祉協議会「ボランティアセンター」

(東2条2丁目15番地1ふれあい交流館内 ☎61-3631(担当・柏葉、旭))

※月～金曜日の8時30分～17時30分です。土・日曜日、祝日はお休みです。



新コーナー「福祉のクイズ」

今月号から新コーナー「福祉のクイズ」がスタートします。

ハガキでご応募いただいた正解者の中から、抽選で2名様にハッピーチケット(芽室町商工会商品券)1,000円分をプレゼントします。

問題：芽室町社会福祉協議会では、芽室町初となる小規模多機能型居宅介護事業所を、4月1日(金)から開始しました。その事業所の愛称は？

ハガキに、「住所」「氏名」「答え」「社協へのご意見、ご質問など」をご記入のうえ、4月28日(木)までに芽室町社会福祉協議会(〒082-0012 芽室町東2条2丁目15番地1ふれあい交流館内 ☎62-1616)に送っていただくか、直接、事務所までご持参ください。※当日消印有効です。

応募はお一人様一通とさせていただきます。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

※いただいた個人情報は、厳正に管理のうえ、商品券の発送のみに使わせていただきます。

今月号から「ボランティアセンターだより」は「めむろ社協だより」と一本化して発行します。